

**This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

**Defective images within this document are accurate representations of  
the original documents submitted by the applicant.**

**Defects in the images may include (but are not limited to):**

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **BLURRY OR ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLATED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY DARK BLACK AND WHITE PHOTOS**
- **UNDECIPHERABLE GRAY SCALE DOCUMENTS**

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

JP00/08328

PCT/JP00/08328  
REC'D 26 JAN 2001  
WIPO 2.00 PCT

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

EkU

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application: 2000年 1月 6日

出 願 番 号

Application Number: 特願2000-000891

09/889826

出 願 人

Applicant (s):

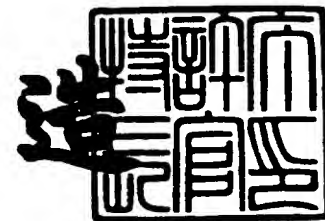
株式会社資生堂

PRIORITY  
DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2000年12月 8日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3102358

【書類名】 特許願  
【整理番号】 SS1150  
【提出日】 平成12年 1月 6日  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 A61K 7/027  
B01F 7/00  
B01F 7/32

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市港北区新羽町 1 0 5 0 番地 株式会社  
資生堂 第一リサーチセンター内

【氏名】 那須 昭夫

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市港北区新羽町 1 0 5 0 番地 株式会社  
資生堂 第一リサーチセンター内

【氏名】 城市 京子

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市港北区新羽町 1 0 5 0 番地 株式会社  
資生堂 第一リサーチセンター内

【氏名】 福井 寛

【特許出願人】

【識別番号】 000001959

【氏名又は名称】 株式会社 資生堂

【代表者】 弦間 明

【代理人】

【識別番号】 100092901

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩橋 祐司

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 015576

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9800935

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 口紅の製造方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 バッチ式の媒体ミルを用いて着色剤粉末と油性成分を固形分散媒体により分散して、口紅を得ることを特徴とする口紅の製造方法。

【請求項 2】 請求項 1 記載の製造方法において、固形分散媒体が、ガラス、アルミナ、ジルコニア、スチール、フリント石から選ばれるビーズであることを特徴とする微粒子粉末を含む口紅の製造方法。

【請求項 3】 請求項 1 又は 2 に記載の製造方法において、バッチ式の媒体ミルが、1 つ以上の固形分散媒体が収容されバスケット内部を攪拌するバスケット内攪拌装置をもつバスケット部と、1 つ以上の予備混合用と分散液流動用とを兼ね備えたタンク内攪拌装置とを別々に同一タンク内に併設し、タンク内攪拌装置で予備混合された着色剤粉末と油性成分の混合液がバスケット部に流入し、バスケット部内の固形分散媒体により着色剤粉末が分散され、バスケット部外へ分散液として流出し、タンク内攪拌装置により分散液が流動し、再びバスケット部へ一部が流入し循環するように構成され、かつバスケット部を出入りする流体の経路を妨げない位置にタンク内攪拌装置が配置されていることを特徴とする口紅の製造方法。

【請求項 4】 請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の製造方法において、前記バスケット部が側壁または側壁および底壁に固形分散媒体がバスケット部の外側へ流出しない大きさのスリットからなる小孔を多数持つことを特徴とする口紅の製造方法。

【請求項 5】 請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の製造方法において、前記予備混合と分散液流動用とを兼ね備えたタンク内攪拌装置が、回転する棒の先端にタービン型の回転翼をとりつけたディスパーまたはホモジナイザー、及びそれらを併用することを特徴とする口紅の製造方法。

【請求項 6】 請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載の製造方法において、固形の口紅を製造する際、バッチ式の媒体ミルを用いて着色剤粉末と油性成分を固形分散媒体により分散し、その後固形剤を添加し加熱攪拌した後充填成型をして固形

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明の目的は口紅の製造方法に関し、短時間で、容易な操作性で低コストな製造方法、さらには口紅の発色、のび、つやに優れ、固形口紅においてはおれにくい口紅の製造方法を提供することにある。

【解決手段】 バッチ式の媒体ミルを用いて着色剤粉末と油性成分を固形分散媒体により分散して、口紅を得ることを特徴とする口紅の製造方法。

【選択図】 図 1

特2000-000891

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000001959]

1. 変更年月日 1990年 8月27日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都中央区銀座7丁目5番5号  
氏 名 株式会社資生堂